

# 日野市観光協会だより

第3号 (平成19年11月発行)

特定非営利活動法人 日野市観光協会  
<http://www.shinsenhino.com/>



たかはたもみじ灯路

## ごあいさつ

特定非営利活動法人日野市観光協会

副理事長 谷井正剛

晩秋の候、会員の皆様にはご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より日野市観光協会にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。昨年、特定非営利活動法人の法人格を取得した当協会は、市民の皆様・関係機関の協力を得て、四季折々の風情をつむぎながら、歴史のまち日野の観光振興に邁進しています。本年度も平山季重まつりに始まり、ひの新選組まつり、よさこい祭り等、沢山のイベントを実施して参りました。現在開催中の「菊まつり」も多くの見学者で賑わいを見せています。

東京都の観光アドバイザーの協力を得て、昨年よりスタ

ートした「たかはた もみじ灯路」は、新たに実行委員会を組織して、11月23日・24日の開催に向けて準備を進めています。ろうそくのほのかな光に映し出された紅葉とやわらかなぬくもりの灯籠が、街に幻想的な雰囲気をかもし出し、まさに日野市の今年のテーマ「芸術文化の薫るまちづくり」にふさわしい、晩秋の日野の風物詩の一つとなった感があります。

これからも、冬の日野を光と音で織りなすイルミネーション事業、日野七福神巡り、節分とイベントが予定されています。裏方を担っていただく事務局体制も整いつつあります。

私共は、観光事業を通して、この素晴らしい日野市を一人でも多くの方々に知っていただく役目を果たしていかなければならないと思います。会員の皆様には更なるご協力、ご鞭撻をお願い申し上げます。

# 研修旅行と真慈悲寺説明会

9月26日に実施されました研修旅行には、多数の会員の皆様に参加を頂き、まことにありがとうございました。「昭和」をテーマに、都内を散策してまいりました。厳かに靖国神社参拝から始まり、遊就館見学。今こうして幸せに生かされている事が、どういう意味を持つのかを考えさせられました。その後ホテル・ニューオータニの展望レストランでの食事の後、川澄理事長のお手配により、柴又帝釈天内部を当寺住職による解説付きで拝観させて頂きました。締め括りは「東京タワー特別展望台」。タワーが完成した昭和33年当時と比べて、眼下に広がる現在の大都市・東京を、皆様それぞれの想いで眺めていらっ



日野市観光協会 日帰り研修会 07.9.26

しゃいました。

また、12月4日午後2時より「ふるさと歴史館」において「幻の真慈悲寺」の説明会と館内見学会を、ガイド部の協力を得て行います。是非ご参加下さい。  
(研修部)

## 第37回高幡不動尊菊まつり開催



今年で37回目を迎える「高幡不動尊菊まつり」が10月27日から11月18日までの23日間、今年も盛大に開催されています。

日野市をはじめ多摩地域11市の菊愛好家が一年間丹精を込めて栽培した大菊・懸崖・盆栽等、1500鉢余りの菊が境内を埋め尽くし、爽やかな菊の香りに包まれています。この菊まつりは、都内で開催される三大菊花競技大会のうちの一つで、日比谷公園、神代植物園と並ぶ大規模なもので、愛好家や見物客が多数訪れます。期間中は菊苗の販売も行われ、専門家による栽培方法のアドバイスを受けることも出来ます。

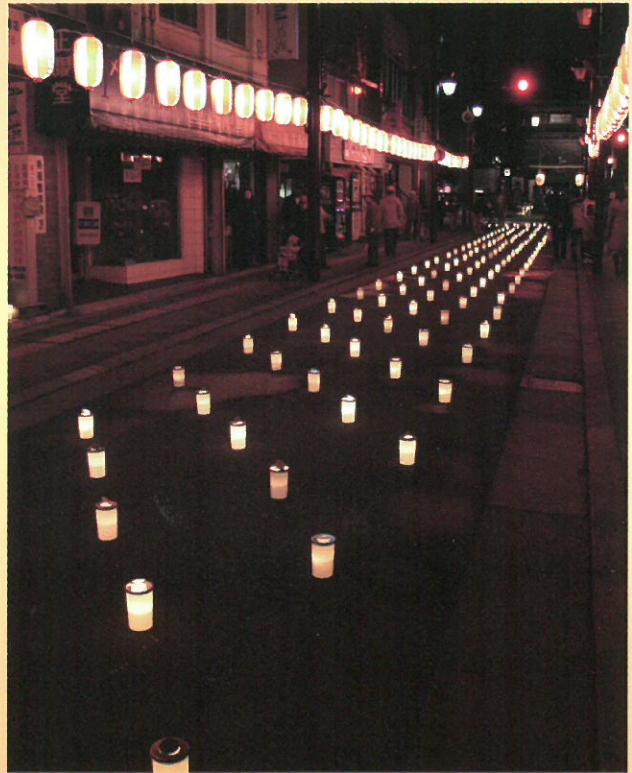
時節柄、七五三参りの時期と重なり、菊花の前で晴着に身を包んだ子供達が境内に華やかさを添えます。会員の皆様も、是非高幡不動尊へ足を運んでみてはいかがでしょうか？  
(菊まつり部)

# 第2回たかはたもみじ灯路

～11月23日(祝) 24日(土) 開催～

観光協会と地元3商店会主催で実行委員会  
主管による「第2回たかはた もみじ灯路」  
が開催されます。この事業の目的は、日野市  
の「芸術文化の薫るまちづくり」の一環とし  
て、高幡不動を魅力ある街・着物の似合う街  
というイメージを創造することにあります。

この催しは、地元3商店街の道路・歩道な  
どに灯籠1700個を灯火し、街灯の照明を落と  
します。街全体がやさしいろうそくの光で包  
まれ、幽玄で幻想的な光の世界が作り出され  
ます。期間中は、お茶会・音楽会・撮影会な  
どのイベントや地元商店会の色々な企画が催  
され、来訪客をお迎えします。晩秋の街にや  
わらかなぬくもりを感じる高幡不動、「たか  
はたもみじ灯路」にどうぞ和服でお出かけに  
なって下さい。 (まつり推進部)



## 光と音でおりなす

## 日野の冬のイベント



四季折々のイベントを通して、人々の賑わい  
を創出するため、若者も集える日野の冬のイ  
ベントとして、イルミネーションを実施します。

市民、学生の手作りのイルミネーションによ  
るやさしい“光”と“音楽”が会場を彩り、訪  
れる人々にひと時のぬくもりを与えます。

期 間 12月6日(木)～25日(火)

午後10時まで点灯

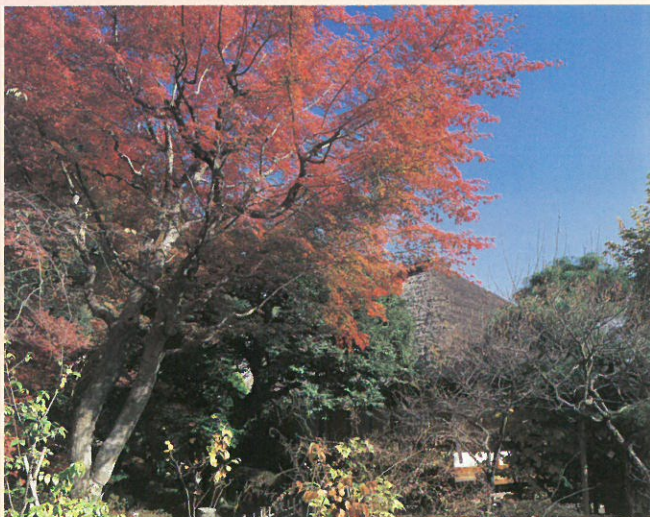
会 場 市役所前市民プラザ周辺

日野宿本陣(土、日、祝のみ)

主 催 NPO法人日野市観光協会

社団法人日野青年会議所

共 催 日野市 日野市商工会



豊かな自然を残す多摩丘陵の一角に佇む京王百草園。素晴らしい眺望が楽しめる園内には松連庵、三椏庵をはじめ若山牧水の歌碑、松尾芭蕉句碑などが四季の草木に彩られ、訪れる人を飽きさせません。

12月2日までは「紅葉まつり」を開催中。モミジやイチョウが美しく色づく秋の庭で、「落葉焚きの集い」などのイベントを楽しむこともできます。また2月～3月には、例年約800本の梅が見事に咲き誇り、梅の名所としても親しまれています。

### 今後の観光協会の行事等

#### たかはた もみじ灯路 モデル写真撮影会

日時：11月24日（土）18：00～19：30 \*小雨決行  
 参加費：無料・定員100名 場所：高幡不動尊境内にて  
 講師：日本写真家協会会員・山下 勲氏  
 高幡不動尊のもみじ、もみじ灯路をバックに撮影会を開催します。プロに撮影のコツを学びませんか？申し込みは日野市観光協会事務局まで。

#### 伸びゆく日野市写真コンクール

四季折々の自然・行事・街の風景作品などを広く募集いたします。自信作の応募をお待ちしております。

撮影期間：平成19年1月1日～同年12月31日  
 応募期間：平成19年12月5日～平成20年1月13日  
 日野市観光協会事務局まで郵送か持参

#### 高幡不動尊節分会（2月3日）

毎年、大変な賑わいの高幡不動尊節分の豆撒きですが、会員の皆様方のご協力による福袋を境内にて販売致します。是非お買い求め下さい。又、当日のお手伝いいただける方も大歓迎です。

### 日野七福神めぐり

日野七福神事務局  
 (高幡不動尊内)  
 ☎591-0032

**福祿壽** (白狐)

現世の利益を一身に背負った福の神とされ、福の神の三尊です。幸福の神とされ、幸福の神とされています。

**毘沙門天** (安徳)

インド出身の神で、財を守護する神とされています。福徳の神とされ、福徳の神とされています。

**寿老** (長寿)

長寿の神とされ、長寿の神とされています。長寿の神とされ、長寿の神とされています。

**子宝大黒天** (大黒)

大黒天は、インドの神で、財を守護する神とされています。福徳の神とされ、福徳の神とされています。

**弁財天** (弁財)

弁財天は、水の女神とされ、財を守護する神とされています。福徳の神とされ、福徳の神とされています。

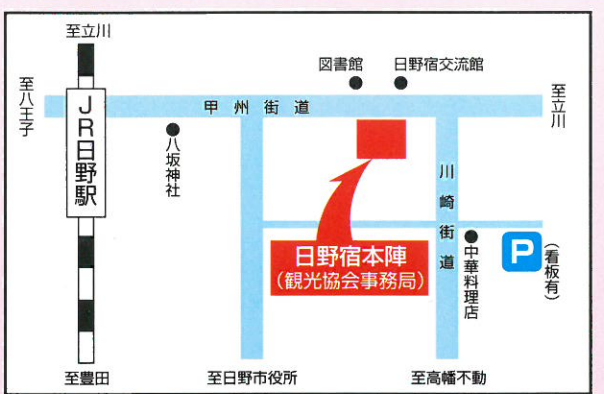
**布袋** (布袋)

布袋は、財を守護する神とされ、財を守護する神とされています。福徳の神とされ、福徳の神とされています。

### 新入職員紹介

6月より吉田靖子、10月より斎藤努が新しく勤務しております。まだ判らないことばかりですが、一生懸命業務に励んで参りますので、ご指導・ご鞭撻の程よろしくお願い致します。

特定非営利活動法人日野市観光協会 事務局  
 9:00AM～5:00PM (月曜定休)  
 〒191-0011 東京都日野市日野本町 2-15-9  
 TEL(042)586-8808 FAX(042)586-8961  
 E-mail info@shinsenhino.com



**会員募集** 特定非営利活動法人日野市観光協会では会員を募集しています。日野市の観光や新選組、その他イベント等に興味のある方の入会をお待ちしています。詳しくは事務局までお問い合わせ下さい。

**編集後記** いつも時間ギリギリの編集ですが、今回は意外にもスムーズに進み、関係各位のご協力に感謝しきりです。観光協会だよりも今回で第3号となり、少しでも異なった角度から「日野の観光」を感じて頂ける内容になっていれば幸いです。気が付けば秋も深まり年末年始の行事予定がめじろ押し、自分出来る事を見つけて参加していこうかと考えています。一緒に参加していただける方をお待ちしています。(I)